



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO KITA

c/o TOKYO YMCA 2-2-20 TOYO KOTO-KU TOKYO 135-0016, JAPAN Tel:03-3615-5562
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS. CHARTERED 1980



2019年 9月 No.465

Jennifer Jones (オーストラリア) 国際会長主題:

「Building today for a better tomorrow」 [より良い明日のために今日を築く]

田中博之 (東京多摩みなみ) アジア太平洋地域会長主題: 「Action!」 [アクション!]

山田敏明 (十勝) 東日本区理事主題: 「Innovation with courage, action with heart!」 [勇氣ある変革、愛ある行動!]

金丸満雄 (東京ひがし) 関東東部部長主題: 「“紡ぐ”」 ワイズのこころ

金 秀男 東京北クラブ会長主題: 「大いなる挑戦—クラブ40周年に向けて」

会長: 金 秀男 副会長: 松島良樹 書記: 村杉一榮 会計: 磯部幸子 担当主事: 小松康広

今月の聖句

詩編 119篇 164節

『日に七たび、わたしはあなたを賛美します。』 小松康広担当主事 選

第582回 9月例会プログラム《ユース》

日時 2019年9月17日 (火) 13:00~15:00

会場 日本キリスト教団浅草教会 台東区西浅草3-4-5

受付 辰馬行男会員

卓話『上野戦争、米国、銀座、小諸』

YMCA 史学会理事長 齊藤 實氏

関東東部部長 金丸満雄氏公式訪問 (東京ひがし)

関東東部国際・交流事業主査 浅見隆夫氏 (東京グリーン)

ハッピーバースデー

18日 松島美恵子 28日 小松康広 30日 金 聖愛

ウエディングアニバーサリー 9日 山根一毅・明都

『東京北クラブ報告』

1. 第一例会プログラム 予定

①第583回2019年10月15日 (火) (EMC/E/YES)
卓話「未定」

②第584回2019年11月19日 (火) (ワイズ理解)
卓題予定「名画に魅せられて」

2. 報告及び協議事項

①8月24日 (土) 東京YMCA夏まつり報告 裏面に掲載

②9月23日 (月・祝) チャリティーラン 木場公園
東京北クラブは例年通りコースの誘導 AM9時集合
チャリティーランへの支援は例年通り

③10月5日 (土) 関東東部大会 場所: 東陽町センター
10月5日 (土) 東京江東クラブ 60周年記念祝会
場所: 亀戸アンフェリション 17:00~ 会費 7,000円

④10月12日 (土) 関東東部リクレーション
「神田川舟の会」40年、80回目の開催
●午前便 AM9:40集合 ●午後便 PM13:10集合
集合場所: 浅草橋・船宿「三浦屋」参加費 3,500円

⑤10月26日 (土) 14:00~16:00 興望館100周年記念
「落語会」柳家小里んとその一門
木戸銭 500円 (おまんじゅうつき)

『第581回 8月合同例会報告』

小松康広担当主事

日時: 2019年8月21日 (水) 18:00~20:00

場所: 神谷バー3階 割烹神谷

猛暑が続く、8月21日 東京グリーン・北 ワイズメンズ
クラブ合同例会が神谷バー中3階にて18:00より開催された。
司会に村杉一榮会員、金 秀男会長の開会点鐘の後、篠澤忠
彦会員より聖句の朗読とお祈りをいただいた。

続けて早速、乾杯のご発声を浅見隆夫会員 (グリーン) にい
ただき会食となった。グリーンクラブと北クラブのメンバー
が向かい合うように座り、賑やかな声があちこちから聞こえ
てきた。ニコニコでは両クラブのいままでの関わり、また、
神谷バーのことも含め古き良き時代の話も多く、久しぶりの
再会を喜ぶ声が多かった。各自が持参したプレゼントもお話
後にくじ引きで交換する形をとった。最後に西澤紘一会長 (グ
リーン) に、閉会点鐘ををいただきお開きとなった。グリー
ンクラブと北クラブは、親子の関係であるのだが両クラブの
メンバーが一同に会することは少なく、とても貴重で楽しい
時間を過ごすことができたのではないだろうか。両クラブと
も、今後のワイズ活動に向けて初心に戻るとともに、皆が健
康で今日のように笑顔が溢れるような活動をしていくことが
できるように願っています。



参加者: 金・篠澤・篠澤さんご子息・磯部・松島・菅谷・羽
田・有里・辰馬・山根・神谷・村杉・幸子・小仁・小松
15名 グリーンクラブ13名 合計28名

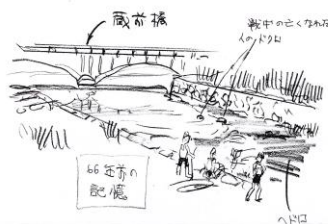
8月在籍者		8月出席者		8月出席率	B F等ポイント	ニコニコボックス	
会 員	11名	会 員	12名	100% メイクアップ 名 月修正出席率 %	8月分	8月分 15,000円 本年度累計 25,000円	
		メネット	0名		切手		0g
		コメット	0名		現金		0円
広義会員	1名	ビジター	0名		本年度累計		
合 計	12名	ゲスト	3名		切手		0g
		合 計	15名	現金	0円		

「東京 YMCA 夏まつりに参加して」



学校の留学生 1 名が参加、本年度も恒例の生ビール、缶ジュース等の販売を担当しました。主として清泉及び YMCA の留学生計 4 名が、生ビールをコップに注ぐに当たり効率の良いやり方をビール会社の人より教わり、午前 11 時半販売を開始しました。当日は、好天に恵まれ絶好のビール日和だった為、ビールの売れ行きは好調で、特に他のクラブメンバーへの販売が、絶好調。生ビールは、5 樽仕入れれば 4 樽を販売できました。缶ジュース等もほぼ完売。当日は他のコーナーで、フランクフルト、焼きそば、餃子、ケーキ等の販売が行われ、又玄関前の広場では、各種のゲームコーナーがあり子供達で賑わっていました。午後 2 時過ぎから、北クラブの山根会員がリーダーを務める楽団の演奏が始まり、懐かしいジャズの曲等を楽しむことができました。午後 3 時になり閉店、本日の売り上げを計算、その額は、約 5 万 1 千 3 百円でした。その後行われた抽選会には参加せず、午後 3 時過ぎに東陽町の YMCA 会館を後にしました。

随筆 「蔵前の思い出」



6〜7 歳頃の思い出です。当時蔵前はおもちゃ問屋が江戸通りに多くの店を構え都電が走り、玩具をつんだ自転車やリヤカーがいきいきして活気ある町でした。昭和 26 年頃よく遊びに行った場所がありました。蔵前変電所の広い空き地と蔵前橋にかけての空き地があり鉄条網に囲まれた中には、関東地区から集められた鉄材が山のように積み、中には小銃や弾丸が置かれていたりメーターの付いた円筒タンクやヘリの残骸や危ない物がたくさんおいてありました。このがらくたの山から小銃弾を見つけ、ポケットに入れて小学校（精華小現在蔵前小）に持っていったのが見つかり先生から小っぴどく怒られてしまいました。この危険な鉄の山もその後トラックが入り、徐々になくなりましたが鉄条網の近くに魚雷型の筒（5M）が 5 本積んでありました。溶接解体のおじさんが火薬は抜いてあるとあってたので作業をみていました。最後の一本に火薬ははいっていらしく爆発爆死、音は小学校まで聞こえたと思います。いろいろ事件もありましたがこの場所も綺麗になり草だらけの土地に変わりました。この土地のとなりに蔵前橋にかかるわきに、御蔵前（おくらまえ）船着場が一所残っていました。隅田川の水が引くとへどろの入り江になった場所に羽の付いた米軍の不発弾がありました。小学生の仲間三人でこの爆弾を引き上げようと相談し、石を岸から落とし不発弾に近かざき荒縄で羽部をしばり岸から引き上げました。この不発弾は錆がなく銀色に光り輝いていました。（全長 50CM 直径 18CM）そこで三人でツルツルする不発弾を抱えて蔵前警察に持参したが、途中で私が先頭を持

松島良樹会員

8 月 24 日（土）午前 10 時過ぎ、東陽町の YMCA 会館に北クラブの金会長、神谷、村杉、小松、磯部、松島の 6 名が集合、清泉よりは守谷代表、部員 2 名の計 3 名、および YMCA

菅谷 功会員

6〜7 歳頃の思い出です。当時蔵前はおもちゃ問屋が江戸通りに多くの店を構え都電が走り、玩具をつんだ自転車やリヤカーがいきいきして活気ある町でした。昭和 26 年頃よく遊びに行った場所がありました。蔵前変電所の広い空き地と蔵前橋にかけての空き地があり鉄条網に囲まれた中には、関東地区から集められた鉄材が山のように積み、中には小銃や弾丸が置かれていたりメーターの付いた円筒タンクやヘリの残骸や危ない物がたくさんおいてありました。このがらくたの山から小銃弾を見つけ、ポケットに入れて小学校（精華小現在蔵前小）に持っていったのが見つかり先生から小っぴどく怒られてしまいました。この危険な鉄の山もその後トラックが入り、徐々になくなりましたが鉄条網の近くに魚雷型の筒（5M）が 5 本積んでありました。溶接解体のおじさんが火薬は抜いてあるとあってたので作業をみていました。最後の一本に火薬ははいっていらしく爆発爆死、音は小学校まで聞こえたと思います。いろいろ事件もありましたがこの場所も綺麗になり草だらけの土地に変わりました。この土地のとなりに蔵前橋にかかるわきに、御蔵前（おくらまえ）船着場が一所残っていました。隅田川の水が引くとへどろの入り江になった場所に羽の付いた米軍の不発弾がありました。小学生の仲間三人でこの爆弾を引き上げようと相談し、石を岸から落とし不発弾に近かざき荒縄で羽部をしばり岸から引き上げました。この不発弾は錆がなく銀色に光り輝いていました。（全長 50CM 直径 18CM）そこで三人でツルツルする不発弾を抱えて蔵前警察に持参したが、途中で私が先頭を持

つ手が滑り先頭部が地面に落下（当時の地面は土であった）爆発したら三人の命は無かった恐ろしい体験であります。いたずら真っ盛りの小学生は警察で簡単な住所氏名を聞かれ帰途についたのであります。イラスト参照

*** 興望館便り **** * 萱村竜馬さん * **** * 興望館創立 100 周年記念シンポジウム



9 月 7 日、興望館のホールと学童クラブ室を会場に開催しました。興望館役職員はじめ、地域のみなさんが総勢 90 名超集まりました。職員がまとめた主要事業の報告、その

場でやりとりが生まれたシンポジウム、柏女霊峰理事長の講演。盛りだくさんの良い意味で欲張りな企画になりました。「ここは墨田区京島。人情味溢れる下町です。どんな人でも気持ちよく笑顔で迎える興望館であり続けてほしい」など期待が語られました。次の 100 年を展望する貴重な時。詳しい内容は後日報告集にまとめられます。

++++ 清泉 YMCA 便り +++++ 13 年 守谷未来 +++++

8/31〜9/6 の 6 泊 7 日で東京都のオリンピックセンターと静岡県東山荘で行われた APAY 主催のユースアッセンブリー、ジェネラルアッセンブリーに清泉から 6 名参加しました。学生 YMCA のなかでは参加者が 1 番多く出た団体となりました。前半は名前のごとくアジア・太平洋地域のユースたちが集まり交流を深め、本大会であるジェネラルアッセンブリーに向けて学習会を行いました。後半のジェネラルアッセンブリーでは”Living Together Within Nature on a Path to Peace”のテーマのもと、幅広い文化と年齢層からお互いの経験、価値観や考えを共有しました。今回これらのプログラムを終えて、自分がどれだけ社会に目を向けず緩く生活してきたかを痛感しました。同じユースでも他国の問題に目を向け自分の意見を持っている方が多く、とても良い刺激になりました。今回参加した清泉 Y のメンバー全員が良い刺激を受け各々学びや感じたものがあつたと思います。この経験から自分たちが先導に立って小さなことからでも行動していけるようになるといいなと思います。

YyYyYyYyYyYyYyYyYMCA ニュース YyYyYyYyYyYyYyYyYy

1. イギリス・ロンドンで YMCA が誕生して今年 175 年になることを記念し、8 月 4 日〜8 日、ヨーロッパ YMCA 同盟の主催により“A Global Youth Event YMCA 175”がロンドンにて開催され、世界約 100 カ国の YMCA から約 3,000 名が集った。東京 YMCA からはスタッフの藤原聖帆（高等学院）と松本教実（国際統括）が参加した。期間中は、基調講演、ディスカッション、ワークショップ等が行われ、SDGs など世界の様々な課題について学びを深め、未来に向けた YMCA リーダーシップの育成がはかられた。
2. 今後の行事日程
 - ・第 33 回インターナショナル・チャリティーラン
9 月 23 日（都立木場公園）
 - ・東京一フロストバレー YMCA パートナーシップ
40 周年記念会 10 月 19 日（東陽町センター）

（小松康広担当主事）

Yy